

2024年度

熊野 5 号線外 1 路線

福山市 熊野 町 地内

道路修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更
	工事延長	L=62. 5m	
	側溝工	L=60. 4m	
	集水桝工	N=3基	
	路盤工	A=107m2	
	表層工	A=115m2	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路修繕工事（熊野5号線外1路線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：上下水道局
- ・協議内容：工事に支障となる水道管移設について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

（1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）

が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
- ・「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8 年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

第3節 福山市週休2日モデル工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日モデル工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について

- 1 本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う週休2日モデル工事である。なお、このモデル工事の取組を希望しない受注者は、4～16に規定する義務を負わない。
- 2 このモデル工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。
 - (1) 月単位の週休2日 対象期間内の全ての月毎に現場閉所（現場休息）日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が、4週8休（28分の8の日数をいう。）以上の水準の状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の現場閉所（現場休息）では4週8休に満たない月は、当該月の土曜日・日曜日の合計日数以上に現場閉所（現場休息）を行っている場合に、4週8休以上を達成しているものとみなす。
 - (2) 通期の週休2日 対象期間内において現場閉所率が4週8休以上の水準の状態をいう。
 - (3) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (4) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (5) 対象期間 工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から本体工事又は仮設工事の着手までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
- 3 受注者は、契約締結後速やかに週休2日モデル工事の実施希望の有無等を記載した所定の確認票を建設政策課契約担当に提出するものとする。
- 4 受注者は、週休2日モデル工事を実施する場合は、契約締結後速やかに工事打合せ簿により監督員へ申出を行い、工事着手までに所定の現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所（現場休息）する場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日モデル工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により仮囲い等に明示しなければならない。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所（現場休息）状況を記入し、現場閉所（現場休息）状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日まで及び工事完成後に、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日モデル工事を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

10 週休2日モデル工事において、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、変更契約において現場閉所（現場休息）の実績に応じた経費の補正を行うものとする。

11 土木工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価の補正係数及び土木工事標準単価の補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を月単位で達成した場合に限り、経費の補正を行うものとする。

(1) 月単位の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.04
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.03（港湾工事を除く。）
エ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
オ 現場管理費	1.05（港湾工事を除く。）
カ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

(2) 通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.03

12 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

13 農林工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価及び標準単価の補正係数を用いるものとする。

(1) 土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.05

(2) 治山林道必携適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日／28日）以上）

ア 労務費	1.05
イ 機械経費（賃料）	1.04
ウ 共通仮設費	1.04
エ 現場管理費	1.06

14 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、

電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

- 15 4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

- 16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		通期 4週8休以上	月単位 4週8休以上
鉄筋工		1.02	1.04
ガス圧接工		1.02	1.03
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.04
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.02
道路標識設置工	設置	1.00	1.01
	撤去・移設	1.02	1.03
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
法面工		1.01	1.02
吹付砕工		1.01	1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.02	1.03
道路植栽工	植樹	1.02	1.04
	剪定	1.02	1.04
公園植栽工		1.02	1.04
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.04
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.01
グルーピング工		1.00	1.01
軟弱地盤処理工		1.01	1.02
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
砂基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
組立マンホール設置工		1.02	1.03
小型マンホール工		1.00	1.01
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.01
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.02

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 4週8休以上
底面工	1.03
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.04
足場工	1.02
鉄筋工	1.04
吊鉄筋工	1.04
型枠工	1.03
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.04
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.04
止水板工	1.04
上蓋工	1.04
伸縮目地工	1.02
係船柱取付	1.04
防舷材取付	1.04
車止・縁金物取付	1.04
係船柱撤去	1.04
防舷材撤去	1.04
車止撤去	1.04
電気防食取付	1.04
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.04
防砂目地板取付工（水中施工）	1.03
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.03
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.03
ペトロラタム被覆	1.04
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.04
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.04
かき落とし工	1.04
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.03
汚濁防止枠設置・撤去	1.02
灯浮標設置・撤去	1.03
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.04
異形ブロック製作型枠工	1.04
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.04
異形ブロック製作給熱養生	1.03

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.02
鉄筋工（ガス圧接）		1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02
	撤去	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00
	撤去	1.02
道路標識設置工	設置	1.00
	撤去・移設	1.02
道路付属物設置工	設置	1.01
	撤去	1.02
法面工		1.01
吹付砕工		1.01
軟弱地盤処理工		1.01
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02
橋面防水工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.05
鉄筋工（ガス圧接）		1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.04
	撤去	1.05
防護柵設置工（落石防護柵）		1.02
防護柵設置工（落石防止網）		1.03
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.01
	撤去	1.05
道路標識設置工	設置	1.01
	撤去・移設	1.04
道路付属物設置工	設置	1.02
	撤去	1.05
法面工		1.02
吹付砕工		1.03
軟弱地盤処理工		1.02
鉄筋挿入工（ロックボルト）		1.03

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		通期 4 週 8 休以上	月単位 4 週 8 休以上
区画線工		1.02	1.04
高視認性区画線工		1.02	1.04
橋梁塗装工		1.01	1.03
構造物とりこわし工	機械	1.02	1.03
	人力	1.02	1.04
排水構造物工		1.02	1.04

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4 週 8 休以上
区画線工		1.02
排水構造物工		1.02
コンクリートブロック積工		1.02
構造物とりこわし工	機械	1.02
	人力	1.02
鋼橋塗装工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4 週 8 休以上
区画線工		1.05
排水構造物工		1.05
コンクリートブロック積工		1.05
構造物とりこわし工	機械	1.04
	人力	1.05

① 土木工事及び農林工事

ご協力をお願いします	
週休2日モデル工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課
	電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社
	電話 000-000-0000

② 建築工事

**週休2日
モデル工事**

(A3サイズ以上)

③ 共通

週休2日モデル工事
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

(A3サイズ以上)

掲示内容

土木工事・農林工事等については①及び③、建築工事については②及び③を基本とする。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-06.06.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	9	m3			SPK23040001 00 単第0 -0001 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超)	20	m3			SPK23040002 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費	20	m3			F0001 00
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK23040015 00 単第0 -0003 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	7	m3			SPK23040020 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝工					Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝 【側溝規格】	1	式			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 300×300×2000		m			SDT00015 00
	52	m			単第0 -0005 表
自由勾配側溝（暗渠） 自由勾配側溝(各種) 1000≧重量					SDT00015 00
	5	m			単第0 -0006 表
自由勾配側溝 135°コーナー型 B300-H300					V0005 00
	3	箇所			単第0 -0007 表
側溝蓋 【蓋版の規格】					Y1E01090305レベル4
		枚			
蓋版 自由勾配側溝ふた 300[400×95×500]					SDT00017 00
	37	枚			単第0 -0009 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≦170					SDT00017 00
	3	枚			単第0 -0010 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量					SDT00017 00
	15	枚			単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打水路工					Y1E010907 レベル3
	1	式			
現場打水路 【内幅,内高,Co規格】		m			Y1E01090701レベル4
横断溝 B300-H350					V0001 00
	4	m			単第0 -0012 表
側溝蓋 【蓋種類】		枚			Y1E01090702レベル4
蓋版 鋼製グレーチング-ノンスリップかさ上げ JIS,T-25,細目ゴム付,みぞ幅300[997×410]					SDT00017 00
	4	枚			単第0 -0016 表
集水桝・マンホール工					Y1E010905 レベル3
	1	式			
プレキャスト集水桝 【桝規格】		箇所			Y1E01090504レベル4
1号集水桝 B300-L600-H800					V0002 00
	1	箇所			単第0 -0017 表
2号集水桝 B300-L300-H600					V0003 00
	1	箇所			単第0 -0019 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
3号集水桝 B300-L300-H550	1	箇所			V0004 00 単第0 -0021 表
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 【管規格】		m			Y1E01090404レベル4
1号管渠工 D300	0.7	m			V0006 00 単第0 -0023 表
舗装工	1	式			Y2999 レベル2
舗装工	1	式			Y3999 レベル3
路盤工	1	式			Y4999 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	107	m2			SPK23040234 00 単第0 -0025 表
表層工					Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	115	m2			SPK23040241 00 単第0 -0026 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	21	m			SPK23040306 00 単第0 -0027 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	145	m2			SPK23040018 00 単第0 -0028 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離1.5km以下(1.0km超)	7	m3			SPK23040152 00 単第0 -0029 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費	17	t			F0004 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	24	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

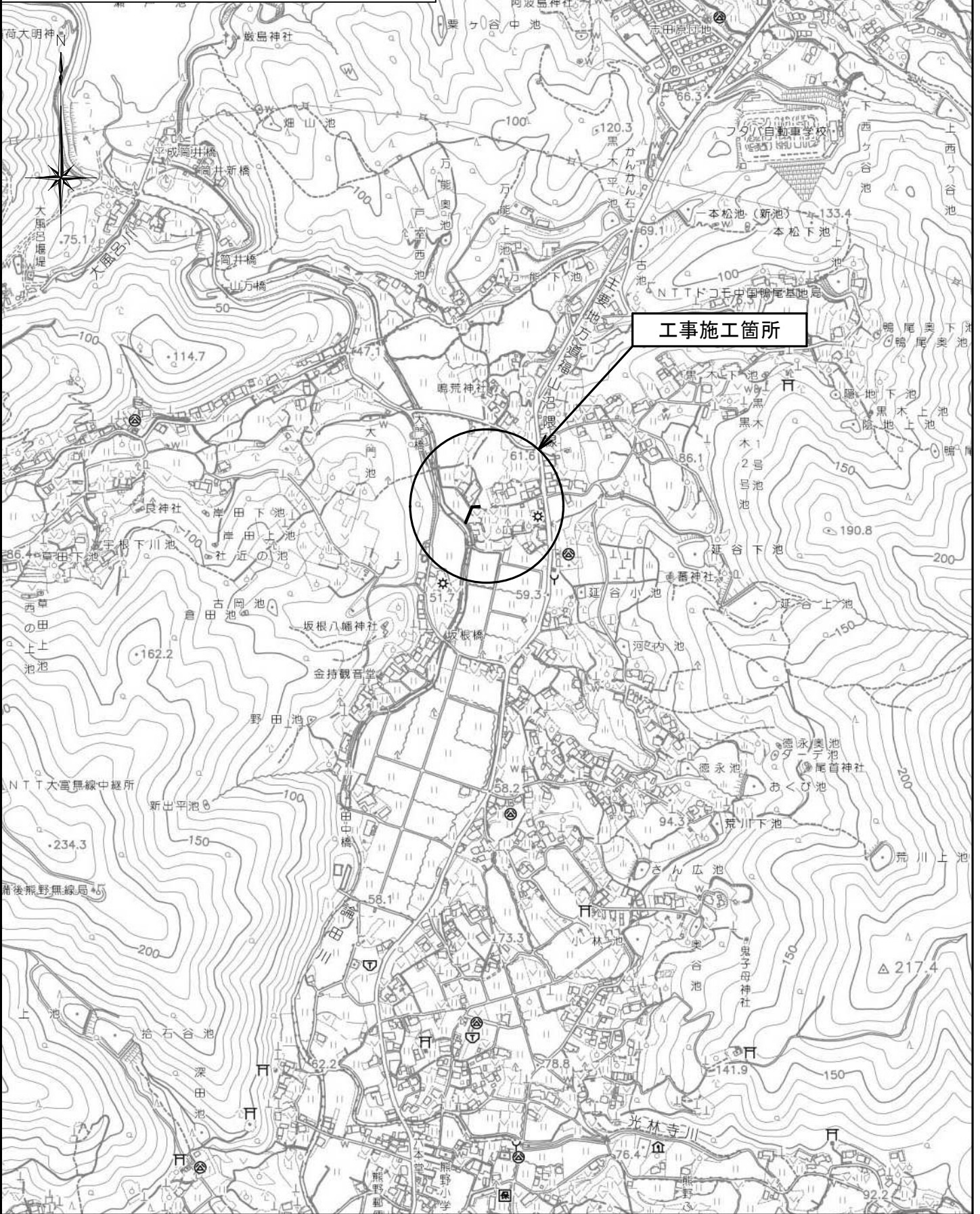
本工事費 内訳表

頁0 -0010

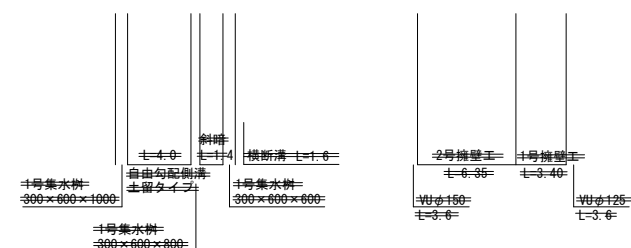
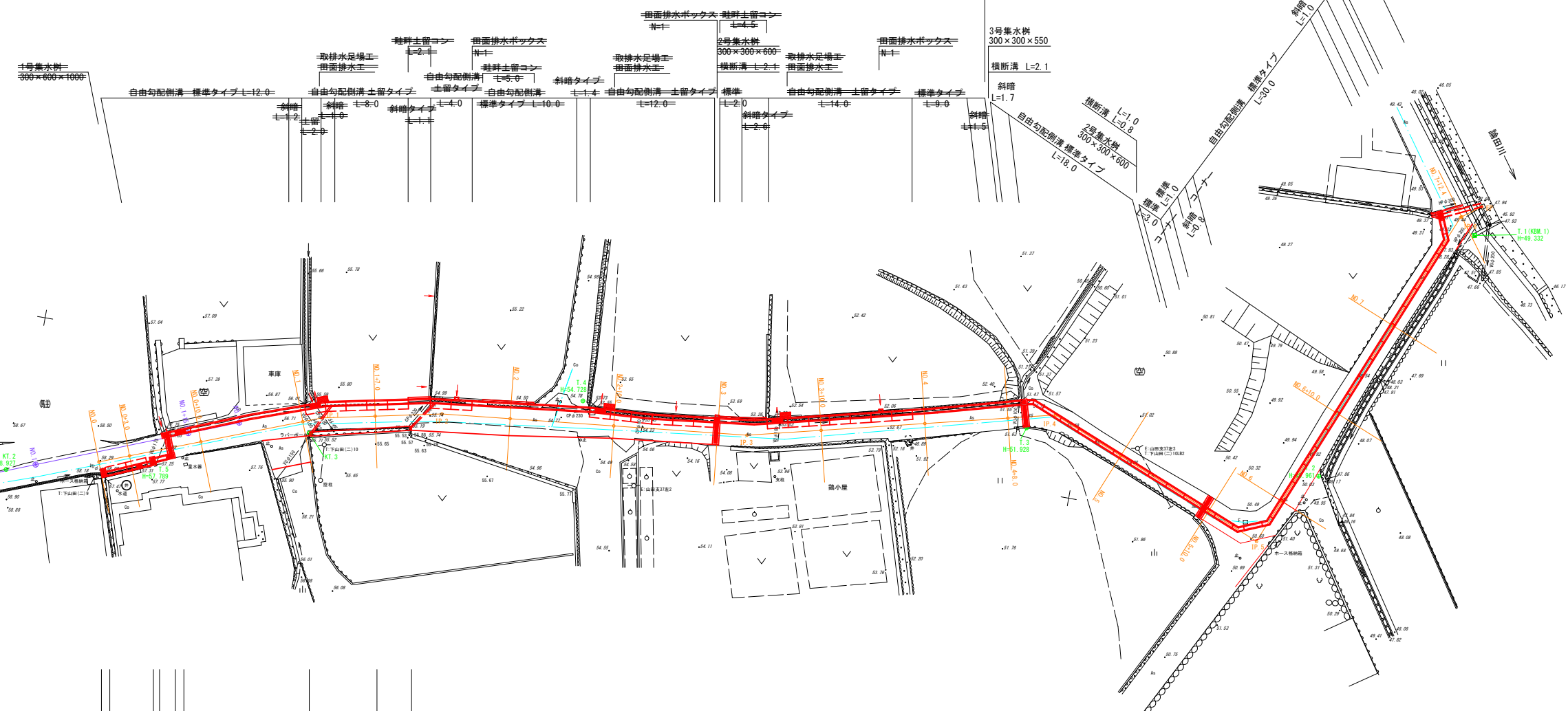
[illegible]

図面番号	1 / 7	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路修繕工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	熊野5号線外1路線		
工事箇所	福山市熊野町地内		

福 山 市

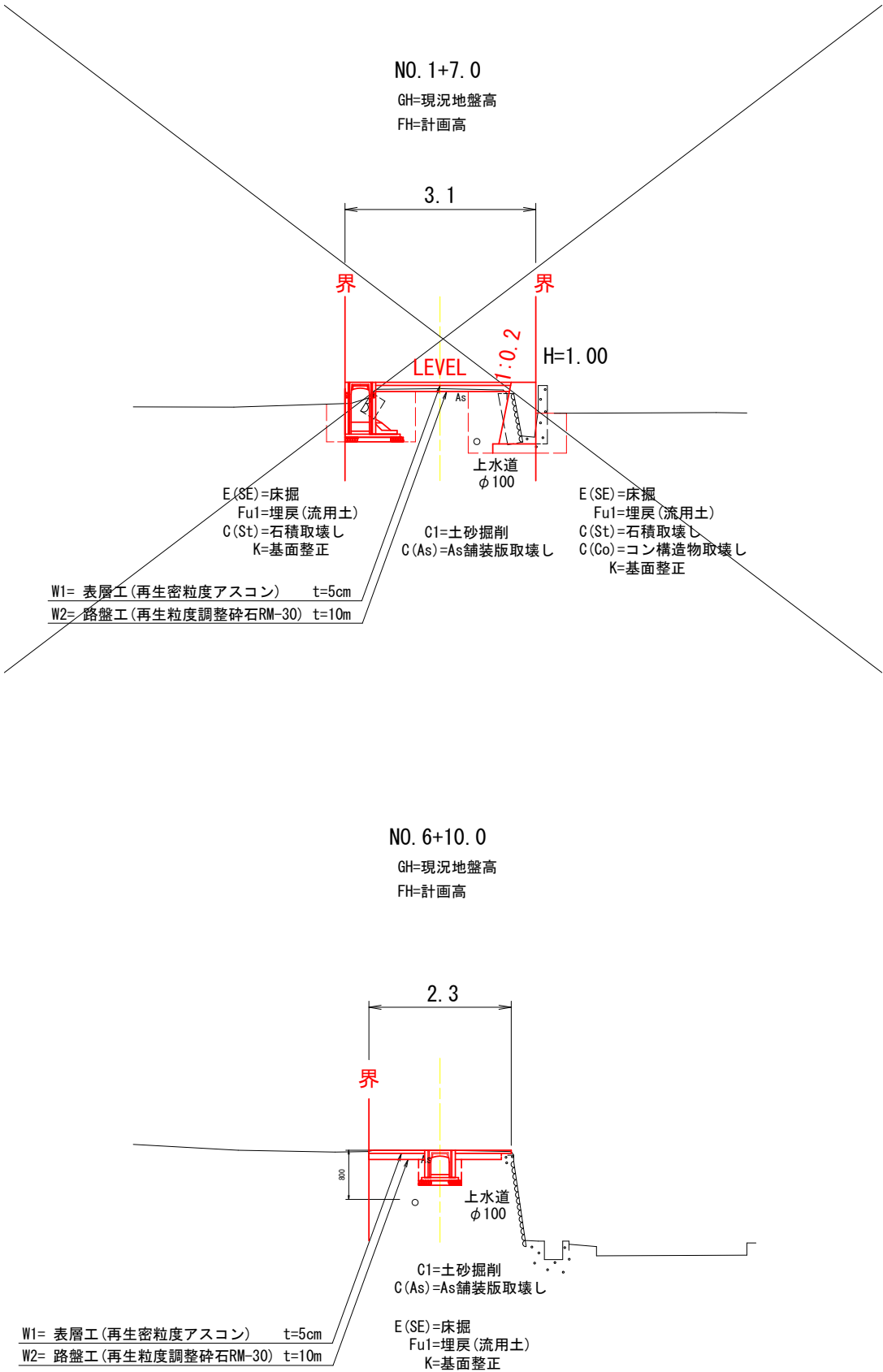


図面番号	2 / 7	縮 尺	S=1:250
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	平 面 図		番 号 1 / 1
路 線 名	熊 野 5 号 線 外 1 路 線		
工事箇所	福 山 市 熊 野 町 地 内		
福 山 市			



図面番号	4 / 7	縮 尺	S=1:50
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	標 準 横 断 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名	熊 野 5 号 線 外 1 路 線		
工事箇所	福 山 市 熊 野 町 地 内		
福 山 市			

標 準 横 断 面 図

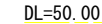


凡 例

工 種	記 号	種 別	規 格
道路土工	C1	掘削(砂質土)	
作業土工	E(SE)	床掘り(砂質土)	
	Fu1	埋戻し(種別D)流用土	W1<1.0m W2<1.0m
	K	基面整正(砂質土)	
擁壁工	H	擁壁工直高	
舗 装 工 (As舗装)	W1	表層工	再生密粒度 As20 t=5cm
	W2	路盤工	再生粒度調整砕石 RM-30 t=10cm
構造物撤去工	C(As)	As舗装版取壊し	As舗装 t=50
	C(Co)	コン構造物取壊し	無筋コンクリート構造物
	C(St)	石積取壊し	石積み t=250
雑 工	h	畦畔土留コン工直高	
	Fu(Co)	埋戻コンクリート工	

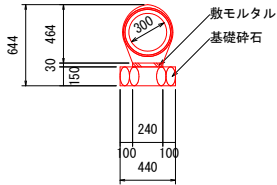
- ※ 地下埋設物の位置は施設管理台帳からの推定である。
- ※ 関係機関立会の上で試掘等により埋設位置を確認し、地下埋設物に注意して行うこと。
- ※ 工事区間において、上水道の地下埋設物が近接しているため、必要に応じて移設工事を確認すること。

NO. 4~NO. 7+12. 4



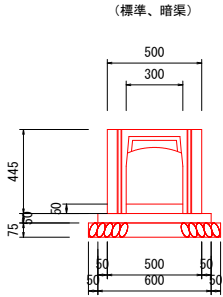
図面番号	6 / 7	縮 尺	図 示
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 1
路 線 名	熊 野 5 号 線 外 1 路 線		
工事箇所	福 山 市 熊 野 町 地 内		
福 山 市			

1号管渠工 S=1:20

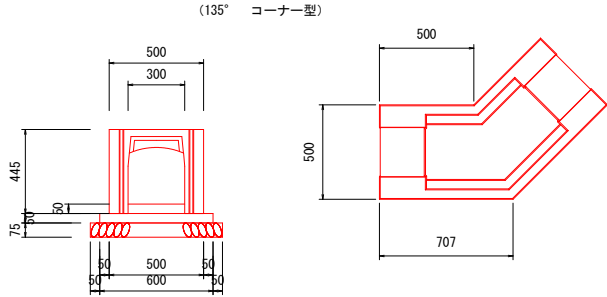


標準材料表		10m当り
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40	4.400 m ²
		0.660 m ³
敷モルタル	(1 : 3)	0.072 m ³
VICON台付管	BZ- 300	5 本
床 掘		4.4 m ³
埋 戻		2.8 m ³

自由勾配側溝 S=1:20

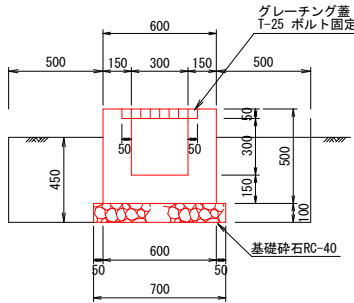


標準材料表		10m当り
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40	7.00 m ²
		0.53 m ³
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.15 m ³
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.30 m ³
同上型枠		1.00 m ²
自由勾配側溝	300×300×2000	5 本



標準材料表		1箇所当り
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40	0.84 m ²
		0.06 m ³
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.02 m ³
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.04 m ³
同上型枠		0.12 m ²
自由勾配側溝	300×300 135° コーナー型	1 本

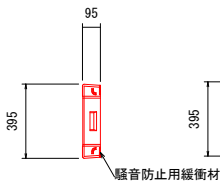
横 断 溝 S=1:20
(U1-B300-H350)



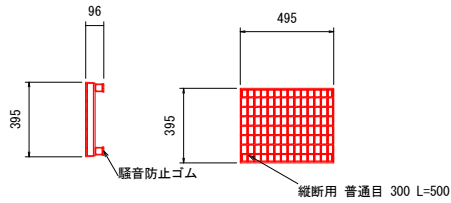
数量表			10m当り
種 別	規 格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.90
型 枠	小型構造物	m2	20.00
基礎 砕 石	RC-40 t=100	m2	7.0
床 掘		m3	7.2
埋 戻		m3	4.4

自由勾配側溝蓋 S=1:20

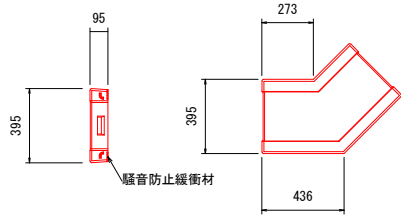
(標準)



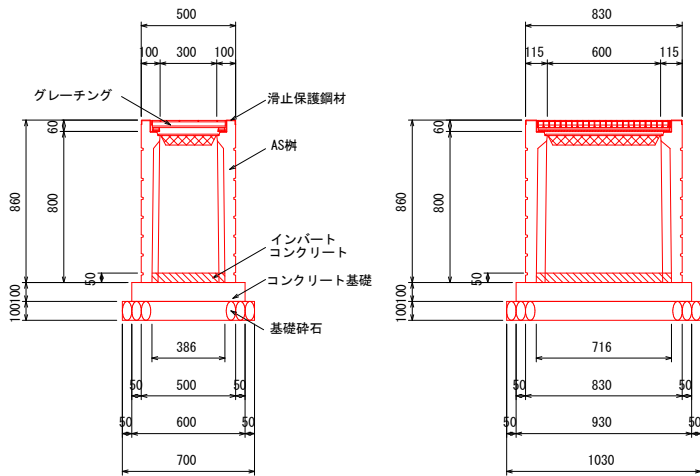
(グレーチング)



(135° コーナー)

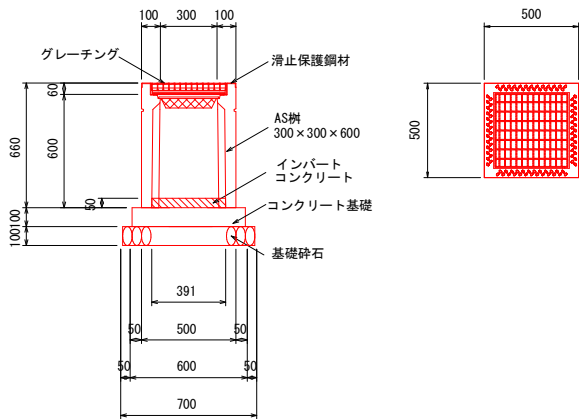


1号集水桧 (B300-L600-H800) S=1:20



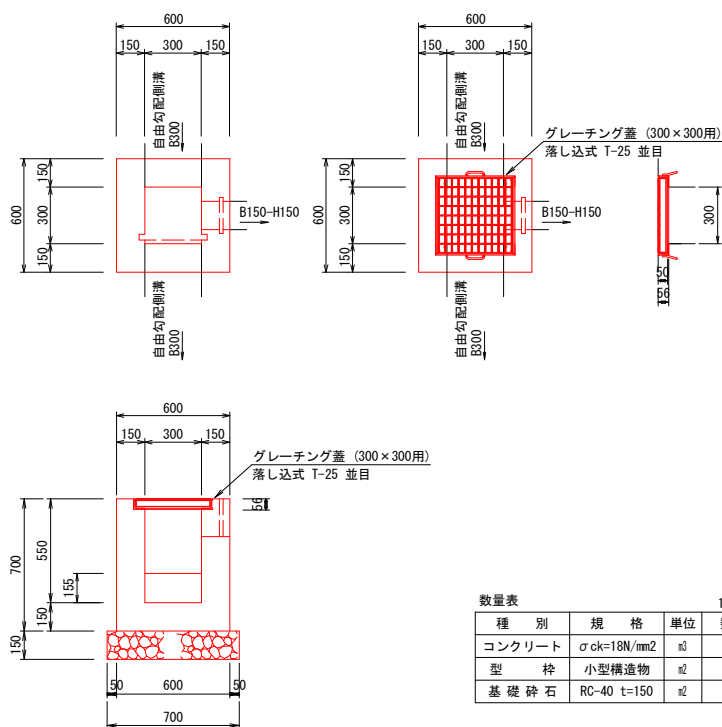
標準材料表		1箇所当り
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40	0.74 m ²
		0.07 m ³
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.03 m ³
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.06 m ³
同上型枠		0.31 m ²
自由勾配側溝桧	300×600×800	1 基
グレーチング	300×600用	1 枚

2号集水桧 (B300-L300-H600) S=1:20



標準材料表		1箇所当り
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40	0.52 m ²
		0.07 m ³
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.01 m ³
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	0.04 m ³
同上型枠		0.24 m ²
自由勾配側溝桧	300×300×600	1 基
グレーチング	300×300用	1 枚

3号集水桧 (B300-L300-H550) S=1:20



数量表			1箇所当り
種 別	規 格	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.30
型 枠	小型構造物	m ²	3.7
基礎 砕 石	RC-40 t=150	m ²	0.6

以下 本工事費算出資料

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 28.44%

SPK23040001

標準
59.55%

労務構成比:

材料構成比: 12.01%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表

1
標準単価:

m3 当り
1,147.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0012

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 25.13% 労務構成比: 61.92% 材料構成比: 12.95% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040002
DID区間無し 距離1.5km以下(1.0km超)

単第0 -0002 表
1
標準単価:
m3 当り
1,022.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=9 距離1.5km以下(1.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.81% 労務構成比: 71.39% 材料構成比: 7.80% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1
標準単価: m3 当り
2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0014

埋戻し
土砂

SPK23040020
上記以外(小規模)

単第0 -0004 表

1
標準単価:

m3 当り
3,655.50000

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0015

埋戻し
土砂

SPK23040020

單第0 -0004 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

勞務構成比：

85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,655.50000

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝
300×300×2000

SDT00015

単第0 -0005 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*300*2000 参考質量322kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割増	0.064	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.048	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.048	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=1 300×300×2000 F=1 - I=0.53 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.45 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り					

施工単価表

頁0 -0017

自由勾配側溝
300×300×2000

SDT00015

單第0 -0005 表

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

自由勾配側溝（暗渠）
自由勾配側溝(各種) 1000≧重量

SDT00015

単第0 -0006 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝 300×300 暗渠型	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割増	0.064	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.048	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.048	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=3 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 自由勾配側溝(各種) D=1 1000≧重量 F=1 -		
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り			I=0.53 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.45 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

頁0 -0019

自由勾配側溝（暗渠）

SDT00015

單第0 -0006 表

自由勻配側溝(各種) $1000 \geq \text{重量}$

1

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

自由勾配側溝 135°コーナー型

V0005

單第0 -0007 表

1

箇所 当り

B300-H300

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝
材料別途 1000≧重量

SDT00015

単第0 -0008 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャー 40～0mm 小型車割増	0.064	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランブ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.048	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.048	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000≧重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.53 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.45 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り		

施工単価表

頁0 -0022

蓋版

SDT00017

單第0 -0009 表

自由勾配側溝ふた

$$300[400 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

蓋版
蓋版(各種) $40 < \text{重量} \leq 170$

SDT00017

單第0 -0010 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

蓋版
蓋版(各種) 40≥重量

SDT00017

單第0 -0011 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

横断溝
B300-H350

V0001

單第0 -0012 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0013 表

1

3

当り

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

標準単価：

29,616.00000

機械構成比：0.00%

労務構成比：44.86%

材料構成比：55.14%

市場単価構成比：0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK23040156

単第0 -0014 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
8,042.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0028

基礎碎石
碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下
機械構成比: 5.88% 労務構成比: 76.10% RC-40
材料構成比: 18.02% 市場単価構成比: 0.00% SPK23040034 単第0 -0015 表

1
標準単価: 1,145.70000 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm 小型車割増	12.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0029

基礎碎石

SPK23040034

單第0 -0015 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.88% 勞務構成比: 76.10%

材料構成比: 18.02%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,145.70000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

蓋版

SDT00017

單第0 -0016 表

鋼製グレーチング-ノンスリップかさ上げ

JIS,T-25,細目ゴム付,みぞ幅300[997×410]

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

1号集水枰

B300-L600-H800

V0002

單第0 -0017 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

プレキャスト集水桝

SPK23040095

単第0 -0018 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 13.69%

労務構成比:

83.34%

材料構成比:

2.97%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

5,511.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	11.04%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	36.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.40%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0033

プレキャスト集水桝

SPK23040095

單第0 -0018 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 13.69%

勞務構成比：

83.34%

材料構成比: 2.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

5,511.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

2号集水枰
B300-L300-H600

V0003

單第0 -0019 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

プレキャスト集水桝

SPK23040095

単第0 -0020 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 17.00%

労務構成比:

79.31%

材料構成比:

3.69%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,884.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.71%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	45.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	10.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.45%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0036

プレキャスト集水桝

SPK23040095

單第0 -0020 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当 り

機械構成比: 17.00%

勞務構成比：

79.31%

材料構成比: 3.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,884.30000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

3号集水桢

V0004

單第0 -0021 表

1

箇所 当り

B300-L300-H550

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK23040105

単第0 -0022 表

18-8-40BB

0.30m3を超え0.32m3以下

1

機械構成比: 0.09%

労務構成比:

89.03%

材料構成比:

10.88%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

箇所 当り

46,395.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.09%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.25%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.48%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0039

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK23040105

單第0 -0022 表

18-8-40BB

0.30m³を超え0.32m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.09%

勞務構成比：

89.03%

材料構成比: 10.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

46,395.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

1号管渠工
D300

V0006

單第0 -0023 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

鉄筋コンクリート台付管

SPK23040097

単第0 -0024 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 6.07% 労務構成比: 26.74% 材料構成比: 67.19% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 11,625.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.94%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	64.56%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0042

鉄筋コンクリート台付管

SPK23040097

單第0 -0024 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 6.07% **勞務構成比:**

26.74% 材料構成比: 67.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 11,625.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0025 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05% 労務構成比: 31.45% 材料構成比: 58.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 555.97000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0044

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0025 表

RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 10.05% 労務構成比: 31.45% 材料構成比: 58.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm 小型車割増	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0045

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241

単第0 -0026 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92% 労務構成比:

15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,628.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.22%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.23%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0046

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.92%

SPK23040241
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0026 表

1
標準単価:

m2 当り
1,628.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	74.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.23%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=6 G=2 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0047

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0027 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0048

鋪裝版切断

SPK23040306

單第0 -0027 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

勞務構成比：

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

580.65000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK23040018

単第0 -0028 表

機械構成比: 21.98% 労務構成比: 69.33% 材料構成比: 8.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,587.70000 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0050

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06% 材料構成比: 9.75% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040152
DID区間無し 運搬距離1.5km以下(1.0km超)

単第0 -0029 表
1
標準単価: 2,316.60000

m3 当り
2,316.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=6 運搬距離1.5km以下(1.0km超)		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名		道路修繕工事(熊野5号線外1路線)						
レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数量	設計数量	摘 要
本工事費								
	道路修繕工							
	道路土工							
		掘削工						
			土砂掘削	(砂質土)	m3	8.7	9	計第1表
		残土処理工						
			運搬費		m3	21.3	20	土量配分表
			受入費		m3	21.3	20	土量配分表
	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘	(砂質土)	m3	18.9	20	計第2表
			埋戻し	(砂質土)	m3	6.6	7	計第2表
		側溝工						
			自由勾配側溝工	標準型 B300-H300	m	52.1	52	計第4表
				斜切暗渠型 B300-H300	m	4.8	5	計第4表
				135° コーナー型 B300-H300	箇所	3.0	3	計第4表
			側溝蓋	自由勾配側溝蓋 B300-L500コンクリート蓋	枚	37.0	37	計第4表
				自由勾配側溝蓋 B300-135° 用コンクリート蓋	枚	3.0	3	計第4表
				自由勾配側溝蓋 B300-L500グレーチング並目	枚	15.0	15	計第4表
		現場打水路工						
			横断溝	U1-B300-H350	m	3.9	4	計第5表
			グレーチング蓋	300用 T-25ボルト固定 並目	m	3.9	4	計第5表
		集水桝工						
			1号集水桝	二次製品 B300-L600-H800 (304kg)	箇所	1.0	1	計第5表
			2号集水桝	二次製品 B300-L300-H600 (196kg)	箇所	1.0	1	計第5表
			3号集水桝	B300-L300-H550	箇所	1.0	1	計第5表
		管渠工						
			1号管渠工	D300	m	0.7	0.7	計第5表
	舗装工							
		アスファルト舗装工						
			車道舗装 路盤工	再生粒度調整砕石 RM-30 t=10cm	m2	106.5	107	計第3表
			車道舗装 表層工	再生密粒度アスコン 仕上厚=5cm	m2	114.6	115	計第3表

工 事 数 量 総 括 表	
---------------	--

[illegible]

路線名 : 熊野5号線外1路線

土量配分表

発 生 土

流 用 土

道路土工(掘削土) C1

8.7	m3
-----	----

(計第1表)

水路工床掘 E(SE)

18.9	m3
------	----

(計第2表)

排水構造物工床掘 E(SE)

横断工 L=3.9	2.8	m3
1号管渠工 L=0.7	0.3	m3
計	3.1	m3

(図面参照)

水路工 埋戻し Fu1

6.6	m3
-----	----

(計第2-1表)

排水構造物工 埋戻し Fu

横断工 L=3.9	1.7	m3
1号管渠工 L=0.7	0.2	m3
計	1.9	m3

(図面参照)

埋め戻し $7.3 \times 0.9 = 6.6$

埋め戻し $2.1 \times 0.9 = 1.9$

$18.9 - 7.3 = 11.6$

$= 8.7$

$3.1 - 2.1 = 1.0$

建設発生土処分

21.3	m3
------	----

計算表 第 1 表

掘 削 工

各種数量計算書

種類 測点	区間距離	C1											
		補正距離	断面	平 均	数 量	補正距離		平 均	数 量	補正距離		平 均	数 量
			0.1										
NO. 5		12.0	0.1	0.10	1.2								
NO. 5+10.0		10.0	0.1	0.10	1.0								
NO. 6		8.8	0.0	0.05	0.4								
NO. 6+10.0		10.0	0.2	0.10	1.0								
NO. 7		10.0	0.2	0.20	2.0								
NO. 7+12.4		12.4	0.3	0.25	3.1								
合 計					8.7								

計算表 第 2 表

作業土工（右側・中央）

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	床堀 E(SE)											
		補正距離	断面	平 均	数 量	補正距離		平 均	数 量	補正距離		平 均	数 量
			0.3										
NO. 5		10.5	0.3	0.30	3.2								
NO. 5+10.0		10.0	0.3	0.30	3.0								
NO. 6		8.8	0.3	0.30	2.6								
NO. 6+10.0		10.0	0.3	0.30	3.0								
NO. 7		10.0	0.3	0.30	3.0								
		11.7	0.3	0.30	3.5								
NO. 7+12.4			0.7										
		0.83	0.7	0.70	0.6								
合 計					18.9								

計算表 第 2-1 表
作業土工（右側・中央）

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	埋め戻し Fu1											
		補正距離	断面	平均	数量	補正距離		平均	数量	補正距離		平均	数量
			0.1										
NO. 5		10.5	0.1	0.10	1.1								
NO. 5+10.0		10.0	0.1	0.10	1.0								
NO. 6		8.8	0.1	0.10	0.9								
NO. 6+10.0		10.0	0.1	0.10	1.0								
NO. 7		10.0	0.1	0.10	1.0								
		11.7	0.1	0.10	1.2								
NO. 7+12.4			0.5										
		0.83	0.5	0.50	0.4								
合 計					6.6								

計算表 第 3 表

舗装工

各種数量計算書

種類 測点	区間距離	表層工 W1				路盤工 W2							
		補正距離	幅員	平 均	数 量	補正距離	幅員	平 均	数 量				
			2.10				2.10						
NO. 5		10.0	1.64	1.87	18.7	10.0	1.64	1.87	18.7				
		9.2	1.83	1.74	16.0	9.2	1.83	1.74	16.0				
			1.83	1.83			1.83	1.83					
NO. 5+10.0		0.2	1.83	1.83	0.4	0.2	1.83	1.83	0.4				
		6.6	2.20	2.02	13.3	6.6	2.20	2.02	13.3				
NO. 6		3.3	2.12	2.16	7.1	3.3	2.12	2.16	7.1				
NO. 6+10.0		10.0	1.82	1.97	19.7	10.0	1.66	1.89	18.9				
NO. 7		10.0	1.63	1.73	17.3	10.0	1.22	1.44	14.4				
		8.5	1.63	1.63	13.9	8.5	1.22	1.22	10.4				
NO. 7+12.4		3.9	2.54	2.09	8.2	3.9	2.54	1.88	7.3				
合 計					114.6				106.5				

計算表 第 4 表

自由勾配側溝工

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	標準型W300		斜切暗渠型W300		135° コーナーW300							
		h300		h300		h300							
NO. 5		8.8		1.7									
NO. 5+10. 0		9.5											
NO. 6		5.6		0.8		2.0							
NO. 6+10. 0		10.0											
NO. 7		10.0											
NO. 7+12. 4		8.2		2.3		1.0							
合 計		52.1		4.8		3.0							

自由勾配側溝工

各種数量計算書

[illegible]

計算表 第 4-2 表

自由勾配側溝工

各種数量計算書

測点	種類 備考	底張コンクリート				基礎コンクリート				基礎碎石			
		補正距離	断面	平均	面積	補正距離	断面	平均	面積	補正距離	断面	平均	面積
NO. 4+9.9			0.30				0.60				0.70		
NO. 7+12.0	W=300	60.38	0.30	0.30	18.11	60.38	0.60	0.60	36.23	60.38	0.70	0.70	42.3
合計		60.38			18.11	60.38			36.23	60.38			42.3

計算表 第 4-3 表

自由勾配側溝工

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	底張コンクリート				基礎コンクリート				基礎碎石			
		補正距離	断面	平均	数量	補正距離	断面	平均	数量	補正距離	断面	平均	数量
	W=300	18.11	×	0.05	0.91	36.23	×	0.05	1.81				
						基礎コンクリート型枠							
						60.38	×	0.10	6.0				
合 計					0.91								42.3

計算表 第 5 表

排水構造物工

各種数量計算書

種類 測点	区間距離		1号集水桝			2号集水桝	3号集水桝	1号管渠工		横断工	
			h600	h800	h1000				D300	B300	グレーチング
							1.0			2.1	2.1
NO. 5											
NO. 5+10.0						1.0				1.8	1.8
NO. 6											
NO. 6+10.0											
NO. 7									0.7		
NO. 7+12.4				1.0							
合 計				1.0		1.0	1.0		0.7	3.9	3.9

計算表 第 6 表

構造物取り壊し工

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	アスファルト舗装取壊し C(As)											
		補正距離	断面	平 均	数 量	補正距離		平 均	数 量	補正距離		平 均	数 量
			2.1										
NO. 5		12.0	2.2	2.15	25.8								
NO. 5+10.0		10.0	2.3	2.25	22.5								
NO. 6		8.8	2.6	2.45	21.6								
NO. 6+10.0		10.0	2.3	2.45	24.5								
NO. 7		10.0	2.1	2.20	22.0								
NO. 7+12.4		12.4	2.5	2.30	28.5								
合 計					144.9								

計算表 第 7 表

構造物取り壊し工

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	Asカッター切断											
		補正距離		平 均	数 量	補正距離		平 均	数 量	補正距離		平 均	数 量
					2.1								
NO. 5													
NO. 5+10. 0					0. 8								
NO. 6					8. 0								
NO. 6+10. 0					4. 6								
NO. 7													
NO. 7+12. 4					2. 9								
					2. 5								
合 計					20. 9								